

学校と地域のつながりで 子どもを育てよう

～轟小学校の事例紹介～

子どもの「生きる力」は、学校だけではなく、多様な人々と関わり経験を重ねていく中で育まれるものです。

また、近年の社会の変化に伴い、教育への需要は多様化・複雑化しています。このような状況下で子どもたちをよりよく育てためには、学校と地域の方々(保護者や地域住民など)の連携・協力が必要となっています。

今回は、地域からたくさんの応援をもらっている轟小学校の活動の様子をお伝えします。

くわしくは 生涯学習課 生涯学習係 ☎21-5182

◎学習支援ボランティアによる授業活動

算数や社会科、図工、体育、家庭科、総合的な学習などの授業の支援をしています。



算数の個別指導



もち米の精米見学



書写指導の支援



体育の授業支援

◎図書室整備ボランティア活動

図書室内の装飾や、書籍整備などの支援をしています。



書籍のバーコード化



図書室内の装飾

◎読み聞かせボランティア活動

定期的な読み聞かせや、紙芝居などを行っています。



読み聞かせの様子



紙芝居の様子

◎環境整備活動

樹木の剪定や除雪、清掃など、さまざまな環境整備活動をしています。



樹木の剪定



除雪作業



ピカピカ隊による清掃指導



花や苗などの提供

轟小学校では、この他にも年間延べ約300名の地域の方が子どもを育てることに関わっています。

子どもたちからは「丁寧に教えてもらって分かりやすかった」という声や、先生たちからは「多様な体験ができるので質の高い教育につながる」との声が多く寄せられています。

また、地域の方からは「子どもとの交流で自分も元気になる。人間関係が生まれ地域づくりにつながる」という声も上がっています。

詳しい活動の内容については、轟小学校ホームページ(<http://www.nhk-koed.jp/todoroku/>)をご覧ください。

市教育委員会は、学校と地域が連携・協力した活動をするため、学校支援ボランティア活動推進事業を実施しています。

現在、市の学校支援ボランティア人材バンクには約720名が登録しています。また、地域のボランティアと学校をつなぐ地域コーディネーターを市内小中学校に66名配置し、学校と地域の連携などを協議する地域教育協議会を31校に設置しています。

子どもたちの健全育成や地域づくりのために、多くの皆様のご参加をお待ちしています。